



学校だより

# 天 五 丘



令和4年7月20日(水)

第 15 号

観音寺市立柞田小学校  
発行

## 1学期の終業式を迎えて ～いよいよ明日から夏休み～

本日、終業式を執り行い、子どもたちは1学期を終えることができました。これもひとえに、保護者の方々や地域の方々のご支援、ご協力のおかげであると感謝しております。本館に集まることができませんでしたので、放送にて行いました。子どもたちには、1学期を終えるにあたって、次のような話をしました。

いよいよ今日で1学期が終わり、明日から長い長い、夏休みに入ります。みなさんは、四月六日から既に百六日、一年生は百五日を過ごしました。こう聞くと長いようですが、本当にあつという間の1学期でした。みなさんにとって、思いはそれぞれ、感じ方はそれぞれだと思いますが、一人ひとりの柞田っ子のみなさんにとって、少しでも「自分は成長した」を感じることができ、そんな日々だったと思えると良いなあ、と感じています。

1学期、みなさんは本当にいろいろなことに頑張りました。毎日の授業はもちろん、学校生活の中で、掃除や挨拶などは素晴らしいものになってきました。特に掃除は柞田小学校の華になっています。廊下ですれ違う時の挨拶や会釈も実に立派です。道路の歩き方も、地域の方から褒めてもらえるほどになっています。いろいろな面で成長を感じる1学期でしたね。校長先生は、一人ひとりの成長が一番の幸せです。そんな気持ちにさせてくれるみなさんに、ありがとうございます、という気持ちでいっぱいです。

さて、いよいよ明日から、長い長い夏休みです。校長先生は節目節目でいつも「自分も他人も大切にす」そして「ちよつとのがまん」のお話をしています。夏休みは自由な時間がたくさんあるので、つい、「自分を大切にする」、自分勝手なことを考えたりしたりすることが多くなるかもしれません。自分がすごく楽しい時、自分がとても幸せだと思ったり、周りも幸せかどうか、そこに気を配ることができると、「他人も大切にすることができると思います。当然、危険なこと、いけないことをするのは、自分も他人も傷つけてしまいますから、絶対にダメです。「ちよつとのがまん」も学校を離れても発揮してほしいと思います。朝から学校に行かなくてよい、目の前にはゲームや漫画、テレビ番組など好きなことが山ほどある、そんな時に、楽しむのは良いと思いますがやりすぎは禁物です。そんな時に「ちよつとのがまん」を働かせてください。

このように、「自分も他人も大切にす」ことと「ちよつとのがまん」に夏休みはありません。いつもいつも考えて欲しいことです。ぜひ、意識をして、良い夏休みにしてくださいね。

以上、1学期の終わりを迎えるにあたり、校長先生から全校生のみなさんに、二つのお願いを軸にお話をしました。みなさんにとって、この夏休みが楽しく、思い出深いものになることを心から願って、1学期終業式の式辞といたします。

## 書の心を学ぶ ～3年生で特別授業を開催～

19日(火)、書家の小山恵都子先生をお招きして、3年生を対象に書写の特別授業を実施しました。

昨年度に引き続き2年連続の開催です。筆は、自然の物から作られており、改めて自然に対する感謝の気持ちをもつこと、物を大切にする心を育てること等、大切なことを学ぶことができた3年生。今回も、圧巻の「書道パフォーマンス」を見せていただき、改めて、書道のもつ魅力と奥深さを学ぶことができました。1学期の終わり、とても良い時間が過ごせました。

